

令和元年 11 月 7 日

関係各位

東京学芸大学附属高等学校

校長 大野 弘

校印省略

## 東京学芸大学附属高等学校 第 6 回授業実践研究会（第 20 回教員 ITC）のご案内

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本校では下記の要領で第 6 回授業実践研究会（第 20 回教員 ITC）を開催します。昨今、「英語の授業を英語で行う」という流れから「All in English の授業をやってみたいけれど何をすればいいのだろう」、「教室で英語を使った活動をするノウハウが知りたい」といった現場の声が聞かれます。そこで、このたび東京学芸大学で実施されている英語学習プログラム ITC の経験者が「リーダー」となり、現職教員向けに「教員 ITC」として本プログラムを企画いたしました。数十年の時間をかけて、日本人対象の学生にとって効果的な活動が引き継がれており、教室でもお役に立てるアイデアが見つかることと思います。このプログラムは 2017 年に立ち上がり、地方での開催も経て、このたび 20 回目の実施となったものです。是非ご参加いただき、率直な意見交換の場といたしたく、ここにご案内申し上げます。

### 記

**場所：**東京学芸大学附属高等学校（154-0002 東京都世田谷区下馬 4-1-5）

**名称：**第 6 回授業実践研究会（第 20 回教員 ITC）

**日時：**2019 年 12 月 8 日（日）

9:30 受付開始    10:00 集合    16:00 日本語による協議会    17:00 終了予定

**費用：**今回は会場校の授業実践研究会を兼ねるため無料となります。

なお、お昼休みも英語を話しながら昼食を取りますので、昼食をご持参ください。

**ITC (Intensive Training Course of English) とは：**

学生により東京学芸大学で長きにわたって実施されてきた英語学習プログラムです。ITC は1週間ほど合宿で行われたり(KITC: Kanatani's Intensive Training Course)、土日に教室で行われたりして(mini-ITC)展開されています。有志の学生が様々な英語活動を準備し、参加者たちは All in English の環境でディスカッションやスキットなど様々なセッションを体験します。運営に携わる学生は英語で英語を教える経験を積み、参加者は英語を使う体験をすることができます。

<活動例>

Loudspeaker … グループの一人がヘッドホンから流れてくる音声に合わせて真似をし(シャドーイング)、他のメンバ

一は読まれた音を書き取ります(ディクテーション)。音声だけでなく自身の文法知識もフル活用して、流れてきた素材そのままの文章を作ることがゴールとなります。

Strip Story …一つのパラグラフを一文ずつ切り取り、それぞれのメンバーが一つずつ一定の時間を取って一字一句覚えます。その後、グループメンバーと音声のみで内容を共有して、パラグラフを再現する活動です。なぜ、その順番になるか理由を考えながら話し合います。

その他にも、Song Transcription (歌の書き取り)や種々のウォームアップなど、さまざまな英語を用いた活動を行います。

### 現場教員による教員 ITC へのお誘い (東京学芸大学名誉教授 金谷憲)

教員 ITC は英語を英語で教える実体験の場です。生徒が英語を使って出来る活動アイデアを共有する場です。プログラム・リーダーは、東京学芸大学で行われている英語によるいろいろな集中演習(Intensive Training Course)に参加し、後輩たちを英語で指導する経験を豊富に身につけ、現在は学校で実際に教えている人たちです。この ITC で紹介される活動は、長年に亘り、日本人の大学生や高校生に使われ、使い勝手が良く、生徒の英語力向上に有効だと分かっているものばかりです。お忙しい時期だとは思いますが、このプログラムで、英語で英語を教える体験をして授業に活かしてみたいかでしょう。

**参加された先生の声** Loudspeaker やって見たんですが、意外と生徒がやってくれて、「楽しかった！」と言ってくれました(^^)

お申し込みは右の QR コードよりお願いします。QR コードをご利用になれない場合、下記メールアドレスよりご連絡ください。

締め切りは特にありませんが、一週間前までに申し込みいただくと助かります。(一週間前を過ぎても構いません。)万一定員を超えた場合はご連絡いたします。



問い合わせ先 : 東京学芸大学附属高校 光田怜太郎(みつたりょうたろう)

Tel: 090-9802-7655 (代表携帯) e-mail: kotonoha.rm@gmail.com

[教員 ITC twitter]: <https://twitter.com/ITC74076955> 地方や今後の教員 ITC の日程などの情報が確認できます。

以上